

PRESS RELEASE



報道ご関係者各位  
2012年9月26日

2012年度パシフィックリーグクライマックスシリーズ※<sup>1</sup> スポンサーに、  
2010年度から、3年連続マニユライフ生命保険株式会社が決定

マニユライフ生命保険株式会社(代表執行役社長:森田 均、以下マニユライフ生命)、プロ野球パシフィックリーグ 6 球団※<sup>2</sup>による共同事業会社、パシフィックリーグマーケティング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:西名 弘明)とパシフィックリーグ 6 球団は、マニユライフ生命が 2012 年度パシフィックリーグクライマックスシリーズのスポンサーとして協賛することに合意しました。



パシフィックリーグマーケティング株式会社:代表取締役社長 西名 弘明は、次のように述べています。  
「パシフィックリーグが先駆けて企画し、導入したプレーオフ制度は現在クライマックスシリーズに名称を変え、今回で9年目となりました。マニユライフ生命様には2010年から3年間継続してスポンサーをいただき、大変嬉しく、感謝いたしております。  
日本シリーズ出場をかけたこのクライマックスシリーズは、毎試合ドラマチックな展開が繰り広げられます。今年のシリーズも、出場各球団が全力で戦い抜き、マニユライフ生命様とともにファンの皆様に感動と興奮をお届けしたい所存です。  
“2012 マニユライフ生命 クライマックスシリーズ パ”へのご声援を是非、よろしくお願い申し上げます。」

マニユライフ生命は、2010年度からパシフィックリーグ レギュラーシーズンおよびパシフィックリーグクライマックスシリーズに協賛しており、野球を通して社会貢献・社会奉仕するというプロ野球の理念と、地域に密着してその理念を成し遂げようとするパシフィックリーグ 6 球団の姿勢、野球ビジネスの新しいスタイルの確立とリーグ振興のために行動するパシフィックリーグマーケティング株式会社の活動に共感し、プロスポーツを通じた魅力的な地域づくりを応援しています。

2012年度パシフィックリーグクライマックスシリーズのスポンサーとしての協賛について、森田 均社長は、次のように述べています。

「私たちマニユライフ・グループは、2012年6月に設立125周年を迎えました。日本での事業についても、途中、社会情勢のため中断しましたが、100年以上前から展開してきました。マニユライフ生命は、その長きに渡りマニユライフ・グループに受け継がれている社会貢献の理念を掲げ、厚いご信頼をいただけるプロフェッショナルな生命保険会社として、より良い社会作りに貢献してまいります。

日本の国民的スポーツ、プロ野球の人気を担う一方の旗頭であるパシフィックリーグの各球団様は、北海道から九州まで全国に拠点を展開し、それぞれが新しくユニークな地元ファンサービスの地道なご努力を重ね、地域振興に積極的に取り組まれており、マニユライフ生命としても強い共感を得るところです。

引き続き2012年度パシフィックリーグクライマックスシリーズのスポンサーとなる機会を得られましたことを、非常に嬉しく思っており、共に夢や希望を育むパシフィックリーグ、プロ野球の更なる振興に資することができれば幸いです。」

※1) クライマックスシリーズ:

日本野球機構が2007年シーズン(パシフィックリーグは2004年からプレーオフの名称で導入)から導入したポストシーズンゲームの名称である。年間144試合のレギュラーシーズン終了後、勝率1位のチーム(パ・リーグ優勝チーム)から3位までのチームがステップラダー方式(2ステージ勝ち抜き制)で日本シリーズ出場権を争う試合。

※2) パシフィックリーグ6球団:

北海道日本ハムファイターズ、東北楽天ゴールデンイーグルス、埼玉西武ライオンズ、千葉ロッテマリーンズ、オリックス・バファローズ、福岡ソフトバンクホークス

### マニユライフについて

マニユライフ生命保険株式会社(「マニユライフ生命」)は、マニユライフ・ファイナンシャル社のグループ企業です。マニユライフ・ファイナンシャルは、主にアジア、カナダ、米国を中心に事業を展開しているカナダ系大手金融サービス・グループです。マニユライフは信頼に支えられ、その信頼に真摯に応える企業として、また力強さに満ち、明日を切り拓く企業として、人生で最も重要な資金面の決断を行う際の解決策を、お客さまにお届けすることを目指して、2012年で創業125周年を迎えました。同社職員、エージェンต์および販売パートナーの国際的なネットワークを通じて、数百万のお客さまに経済的保障や資産運用・形成のための商品・サービスをご提供しています。また、機関投資家のお客さまには、資産運用サービスもご提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルとその子会社の管理運用資産は、2012年6月30日現在5,140億カナダドル(5,040億米ドル)となっています。カナダおよびアジア地域ではマニユライフ・ファイナンシャル(マニユライフ)として、米国においては主にジョン・ハンコックのブランドで事業を展開しています。マニユライフ・ファイナンシャルは、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細はウェブサイト([www.manulife.com](http://www.manulife.com))をご覧ください。マニユライフ生命のウェブサイトは次の通りです。(www.manulife.co.jp)